

# 社会保険労務士

労務、人事、労働、保険、  
年金関連のエキスパート



蝦名和広さん  
28歳

02年に社会保険労務士試験（会社書士試験）に合格。社会保険労務士（個人事業主・行政書士・行政書士事務所登録・人事・労務）の実務家として「SRAアソブ」所属。

02年、蝦名さんは頭冠23歳で社会保険労務士試験に合格。その約2ヵ月後には行政書士試験もクリアした。8ヵ月ほどは労士法人で実務を学び、24歳で個人事務所を開業。「当時はたしか、最年少開業社労士とも言われていましたね」

学生のころから起業を考えていた。最初のうちはコンビニエンスストアなど、いわゆるフランチャイズ系のものをめざしていたが、「資格を取つたほうが社会的信用もより高いし、有利じゃないか」と思い始める。無類の読書好きを自認する蝦名さんだが、ある日、書店で社労士の本を見

## 合格からわずか1年で独立開業を果たす

02年、蝦名さんは頭冠23歳で社会保険労務士試験に合格。その後約2ヵ月後には行政書士試験もクリアした。8ヵ月ほどは労士法人で実務を学び、24歳で個人事務所を開業。

「当時はたしか、最年少開業社労士とも言われていましたね」

学生のころから起業を考えていた。最初のうちはコンビニエンスストアなど、いわゆるフランチャイズ系のものをめざしていたが、「資格を取つたほうが社会的信用もより高いし、有利じゃないか」と思い始める。無類の読書好きを自認する蝦名さんだが、ある日、書店で社労士の本を見

トに返つてくる魅力もありますね」

今は顧問契約を中心に業務を行っている。近い将来の年商1億円突破の人後に立てば、収入にもダイレクトにつながりますね」

「大企業の社長と話す機会もあり、責任を感じるとともに、自分を成長させるチャンスにあふれた仕事です。人柄を握って、明日もクライアントのために飛び回る。

## 多くの人と接することで、自分自身も成長できる

蝦名さんの事務所には、すでに4人のスタッフが在籍。開業当初も80人を超えるまでに成長を続けています。

「一生懸命に努力を重ねながら、自分は60代の地域もある社労士界において、蝦名さんは異色の存在ともいえる。それでも実力で評価を得てきました自信からだろうか、蝦名さんは、そんじょそこらの同世代の若者とは一線を画した、ギラツと光る独特のオーラを放つ。

「大企業の社長と話す機会もあり、責任を感じるとともに、自分を成長させるチャンスにあふれた仕事です。人柄を握って、明日もクライアントのために飛び回る。

A

責任のある仕事をすることで、自分を成長させるチャンスも多いと実感できます。

Q

今だからわかるこの資格の価値は?

A

社会的信用も高いし、短時間で起業ができる資格だと思ったんです。

Q

取得しようと考えた理由は?



札幌を拠点に活動する蝦名さん。監理者が自分で会社設立手続を行った場合にかかるコストを抑えられるシステムも開発。独自の営業力が光る。

■「法人設立サポートくん」<http://office-econ.com>

つけたことをききかけに、早速勉強に取り掛かる。「できるだけ早く独立できるようになりたかった」

「社労士は比較的、短期で勝負できると思いました」

「1日に10時間は没頭して学んだ。受験予備校ではクラスでトップの成績を続け、全国模試でも好成績を収めたことで確固たる自信がついた」

「登録には原則2年以上の実務経験が必要だが、全国社会保険労務士会連合会が行う通信教育と面接講習を受けることで、実務経験に代えられる。この制度を活用して、スピーディーに開業を達成した」

## 資格の将来性

業務を特化した専門家が求められるようになる



司法制度改革や、AOの実用化による解消手続の利用の促進に頼る山野川産業、株式会社保労治務士（一部の範囲の労働外労働における代理権を持つ）として業務幅も広く、専門性がより重要になってくる。

## 学び方CHECK!

スクールなどの講座を受講するのが近道

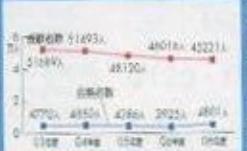
### ポイントは

専門的な知識を効率的に身につけること

スクールの講座や塾講座を受けるのが合格への近道。カリキュラムは各スクールにより異なる。就職以降形式と試験式だが、両方とも並行して進むことが必要。合格に必要な知識を効率的に覚えることが大切。

## 資格DATA

07年は合格率が過去最高となった



「社会保険労務士試験の受験者は年々増加傾向にあります。」

03年(第35回)の受験者は5万1千人を越え、04年(第36回)には合格者数が4800人を上回った。合格率は、07年(第39回)が100%で、過去最高を記録した。08年以降、受験者は常に4万人以上になっている。